

虹ヶ丘東部連合自治会防災セミナー実施要領

虹ヶ丘東部連合自治会防災組織

1. 実施日時 : 平成30年9月1日(土) 10:00~11:40
2. 実施場所 : 虹ヶ丘自治会館 大ホール
3. 実施内容 : 以下のとおり

『講師』: 防災士 末武 孝一

(1) 福森連合自治会長あいさつ

(2) 「身近に迫りくる自然災害」

- ・ 西日本豪雨災害による島田川氾濫
- ・ 大阪北部地震や各地の群発地震と南海トラフ地震の関係

(3) もしもの時に役立つ マンガで覚える防災

- ① 災害時の防災チェックポイント
- ② 命を守る「防災クイズ」
- ③ 防災カード(成人、高齢者用/児童・幼児用)の紹介

(4) 《言い伝え》周防大島に伝わる「太鼓岩の太古伝説(防災数え歌)」

(5) 《演習訓練》かけモック(負傷者1名、搬送者2名)で搬送演習

⇒ 負傷者を椅子に座らせて、かけモックに乗せ、担いで搬送する。

※ 参加者にはミネラルウォーターか地震により建屋や家具の下敷きや閉じ込められた時のために使う『ホイッスル』を配布します。
・・・隣近所の方に動けない自分の所在を吹笛で知らせましょう!

(6) 閉会挨拶; 川添防災防犯部長

以上

活動計画書

実施 予定日	活動内容及び 参加予定人数	支出内容	単価 (円)	数量	事業費 (円)	備考
8/10	5自治会に防 災カード原本 の配付	防災カード 記載用紙の 印刷	5	100	500	③児童、成 人カード (3種)
8/10	防災セミナー 開催ポスター 作成	A3用紙拡 大カラー印 刷	30	5	150	③
8/20	防災カード作 製希望者(100 名)ラミネー ト加工	ラミネート シート	1箱	100	1,555	③
9/1	人命救助搬送 訓練ホイッス ル(参加者)	ホイッスル	1箱	57	20,000	⑥カタロ グ添付
合 計					22,205	

(申請 ; 22,000)

○補助金の種類別事業費

補助金種類	事業費(円)	年間上限等	備考
① 参加促進支援		・ 150 円×参加予定人数又は 20,000 円のいずれか低い額	
② 防災資機材支援		・ 20,000 円 ・ ③防災啓発用品との併用不可	
② 防災啓発用品支援	2,205	・ 200 円×参加予定人数又は 20,000 円のいずれか低い額 ・ ②防災資機材との併用不可	
④非常食備蓄啓発支援		・ 200 円×参加予定人数又は 20,000 円のいずれか低い額 ・ ⑤炊き出し訓練との併用不可	
⑤炊き出し訓練支援		・ 300 円×参加予定人数又は 30,000 円のいずれか低い額 ・ ⑥非常食備蓄啓発との併用不可	
⑥防災活動支援	20,000	・ 20,000 円+200 円×世帯数 ※400 世帯を上限とする	
合 計	22,205	・ 100,000 円	

虹ヶ丘東部連合自治会防災組織（平成30年度）

東部連合 指揮班		会長		副会長	
各地区 指揮班					
各地区 指揮班		1 区自治会		2 区自治会	
会長 副会長					
防災組織		3 区自治会		4 区自治会	
				10 区自治会	
消火班					
救出班					
避難班					
搬出班					
連絡班					
給食班					
捜索班					
防災防犯部長		川添 敏夫		虹ヶ丘4丁目21-12	
防 災 士		末武 孝一		虹ヶ丘4丁目12-12	

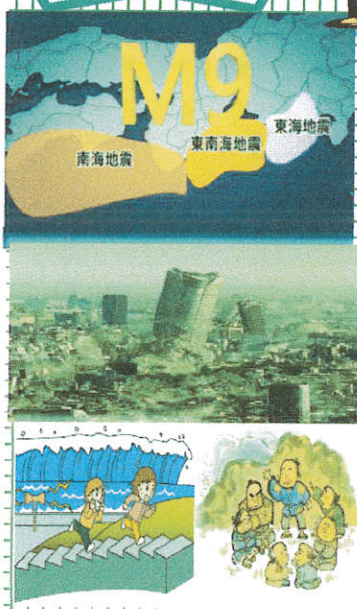
虹ヶ丘東部連合自治会

防災セミナー 2018

9月1日(土) 10:00~11:40
虹ヶ丘自治会館

① 講義

自然災害の原理と伝え



みんなの防災ハンドブック

② クイズ



③ 演習

避難行動要支援者の搬送



会場で防災グッズがもらえるよ!

♥ 救助要請用 ホイッスル (笛)

♥ 清涼ミネラルウォーター (水)

はぐれた幼児・児童に携帯させておきたい救急連絡カード

救急連絡カード			
※緊急の際のために、常にこのカードを身近に持っていてください。			
ふりがな 名前	男・女		
生年月日	年 月 日	血液型	型
アレルギーの有無 _____			

家族の連絡先			
ふりがな 名前／続柄	連絡先	電話	
名前／続柄	連絡先	電話	
名前／続柄	連絡先	電話	
名前／続柄	連絡先	電話	

避難場所と避難所の一覧表			
地域名	避難場所名	電話	

メモ・幼稚園名、保育園名、小学校名
・家族の仕事先、遠方親戚の連絡先等